

知床国立公園60周年・ 世界遺産20周年記念博物館講座 現地でまなぶ世界遺産ツアー

学芸員が世界遺産地域を魅力たっぷりに語ります! 8月は、考古ツアーと地質ツアーを行います。詳細はHPをご覧ください。

●考古ツアー ウトロの遺跡を巡る!

▶日時: 8月9日(土) 9:00~14:00
(博物館集合) ▶定員: 20人(要申込) **定員残りわずかです!** ▶対象: 小学4年生以上(小学生以下は保護者同伴) ▶持ち物: 昼食、飲み物、長袖、長ズボン、雨具、帽子、軍手 ▶講師: 勝田一気学芸員※急斜面を登りますので、自信の無い方は事前にご相談ください。

●地質ツアー 半島基部から五湖までを地質観察!

▶日時: 8月23日(土) ▶定員: **定員20人に達しました。(受付終了)**

●ロビー展 知床博物館資料展

▶会期: ~8月31日(日) ▶内容: 全4回の世界遺産ツアーのテーマに沿った収蔵資料を蔵出しします。▶場所: 交流記念館ロビー

博物館講座

ペルセウス座流星群と夏の星座観察会

ペルセウス座流星群の流れ星や天の川、天体望遠鏡でいて座の星雲などを観察し、宇宙の不思議を感じてみませんか。(親子参加歓迎) ▶日時: 8月12日(火) 20:00~21:00※天候によっては13日に延期します。▶場所: 博物館前庭 ▶定員: 20人 ▶講師: 合地信生

学芸員▶その他: 小学生以下は要保護者同伴。

移動展

モノが語る戦争と斜里

1929(昭和4)年に建てられ、様々な時代を乗り越えてきた旧役場庁舎で、戦中・戦後の斜里で営まれた生活を語る資料を展示します。過去の「収蔵資料展示 戦後80年企画」の展示資料も再登場します。▶会期: 8月8日(金)~8月24日(日) ▶場所: 旧役場庁舎(旧図書館) ▶料金: 無料※「葦の芸術原野祭」会場での移動展です。休館日等は同HPをご確認ください。

収蔵資料展示 戦後80年企画

終戦の日の学校日誌

玉音放送が流れた1945(昭和20)年8月15日、先生の手で毎日書き継がれてきた小学校の日誌にも、その出来事は現れます。日常の中で記された、ちょうど80年前の記録をご覧ください ▶会期 8月6日(水)~9月7日(日) ▶場所: 本館受付前。



企画展

「理想の新知床博物館を作ってみた」 展ギャラリートーク

好評につき、場所を博物館本館2階の映像展示室に移し、会期を延長します。これに合わせて、本展示作者の岡田陽多さんが製作に込めた思いや裏話を語るギャラリー

トークを実施します。普段は見られない、模型の1階部分も大公開!

●企画展

▶会期: ~8月31日(日)

●ギャラリートーク

▶日時: 8月16日(土) 9:30~10:00

▶場所: 博物館本館2階 映像展示室 ▶申込: 不要、町民無料 ▶講師: 岡田陽多(斜里町出身、大阪芸大卒業)

高山植物園草取り

ボランティア

鮮やかな高山植物を見ながら、一緒に作業しませんか? ▶日時: 8/8、9/12、10/10(いずれも金) 9:00~10:00※雨天中止 ▶場所: 博物館高山植物園(ワシ小屋付近) ▶持ち物: 帽子、軍手、虫除け ▶申込: 不要

学芸員のイチオシ

豚毛のブラシ



考古学では、発掘で見つかった遺物は最初に水で洗浄します。その際に、使うのが豚毛のブラシです。化学繊維などのブラシは毛が固く、遺物を傷つけてしまうため程よい硬さの豚毛を使います。ブラシの先端で軽く叩くように使うため、長年使うと先端の毛が短くなります。(勝田)

休館日

8月4日(月)、12日(火)、18日(月)、25日(月)※11日(月・祝)は開館します。